

市の財政状況について

市民の皆さんに市の財政状況をご理解いただくために、令和6年度上半期(4月～9月末)における予算の執行状況と令和5年度決算に係る財政健全化判断比率等をお知らせします。

1. 令和6年度上半期予算の執行状況

【一般会計】

令和6年度一般会計予算は当初予算額 258 億 2000 万円から令和6年9月までに9億 7828 万円の増額補正を行い、267 億 9828 万円となりました。なお、前年度繰越額 13 億 8456 万円を含めた総額で 281 億 8284 万円となりました。

上半期における歳入の収入済額は 124 億 658 万円で収入率は 44.0%、歳出の支出済額は 95 億 2207 万円で執行率は 33.8%となっています。

●歳入

区 分	予算現額	収入済額	収入率(%)
市 税	55億4055万円	34億 784万円	61.5
分担金・負担金など(※1)	4億8353万円	1億8521万円	38.3
繰越金・繰入金	29億 380万円	7億6288万円	26.3
諸 収 入	12億7394万円	2億7424万円	21.5
地 方 交 付 税	68億5000万円	50億9135万円	74.3
国庫支出金・県支出金	53億4467万円	16億2746万円	30.5
市 債	39億2290万円	0万円	0.0
そ の 他(※2)	18億6345万円	10億5760万円	56.8
歳入合計	281億8284万円	124億 658万円	44.0

※1 分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金

※2 地方譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金 など

※3 公債費、災害復旧費、諸支出金、予備費

※4 表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

●歳出

区 分	予算現額	支出済額	執行率(%)
議 会 費	2億6714万円	9836万円	36.8
総 務 費	37億5062万円	15億 480万円	40.1
民 生 費	83億 855万円	33億8609万円	40.8
衛 生 費	23億8837万円	9億4660万円	39.6
農 林 水 産 業 費	12億5963万円	3億5147万円	27.9
商 工 費	4億4725万円	1億3684万円	30.6
土 木 費	18億 779万円	3億1367万円	17.4
消 防 費	13億3809万円	5億5151万円	41.2
教 育 費	60億1966万円	9億7391万円	16.2
そ の 他(※3)	25億9574万円	12億5882万円	48.5
歳出合計	281億8284万円	95億2207万円	33.8

【特別会計】

特別会計名	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計(事 業 勘 定)	63億8603万円	25億9315万円	40.6	24億3930万円	38.2
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計(直営診療施設勘定)	7417万円	3879万円	52.3	2733万円	36.8
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	7億4970万円	2億5895万円	34.5	1億4781万円	19.7
介 護 保 険 特 別 会 計	53億2006万円	26億3073万円	49.4	21億5276万円	40.5
地方独立行政法人さんび医療センター公債管理特別会計	76億1818万円	45億7769万円	60.1	45億7769万円	60.1

【企業会計】

企業会計名		収入			支出		
		予算現額	執行済額	執行率(%)	予算現額	執行済額	執行率(%)
水 道 事 業 会 計	収 益 的	3億6986万円	1億 417万円	28.2	3億5182万円	1億6794万円	47.7
	資 本 的	1024万円	684万円	66.8	2億5749万円	1億1729万円	45.6
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	収 益 的	3億5216万円	1億2932万円	36.7	3億5265万円	1億9239万円	54.6
	資 本 的	1億7548万円	8255万円	47.0	1億8133万円	8216万円	45.3
	特 例 的	211万円	48万円	22.7	612万円	612万円	100.0

※企業会計の執行済額はそれぞれ調定額・支出負担行為額となります。

2. 令和5年度決算に係る財政健全化判断比率および資金不足比率

【財政健全化判断比率】

山武市の財政状況は健全段階にあります。全ての指標で国の定める基準を下回っており、良好な状態にあります。

(単位:%)

区分	山武市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率(※5)	—	12.82	20.00
連結実質赤字比率(※6)	—	17.82	30.00
実 質 公 債 費 比 率(※7)	6.1	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率(※8)	—	350.0	—

◎実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字がなく、将来負担比率は算出値がマイナスのため「—」で表示しています。

※5 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率

※6 全ての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率

※7 借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率

※8 市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率

【資金不足比率(※9)】

山武市は全ての公営企業で資金不足はなく、財政の健全性を保っています。

(単位:%)

会計名	山武市の比率	経営健全化基準
水 道 事 業 会 計	—	20.0
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	—	20.0

◎いずれの会計も資金不足が生じていないため、「—」で表示しています。

※9 企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率